

当面の目標

**6月10日までに茎数を移植時の3倍に！
キメこまかな水管理で分けつ促進を！**

生育診断圃の調査によると、平年と比較して茎数は多く、葉数はやや多く、葉色は濃くなっており、生育に勢いが見られます。

生育が早まっている中、浅水管理と水交換を徹底し、初期茎数をしっかり確保しましょう。

留意

本年は耕起期間にあたる4月中旬の降雨量が少なく、この頃に耕起した圃場では土壌が乾燥したため、乾土効果が発現している可能性があります。

このような圃場では茎数過剰および総粗数過剰となるおそれがあるので、**茎数過剰を防ぐための6月20日前の中干し開始**を念頭におきながら、今は初期茎数の確保に努めましょう。

1 今後の気象・・・気温は高め！

仙台管区气象台(5月28日発表)によると、向こう1か月(5/30~6/29)の平均気温は高い確率50%、とくに1週目(5/30~6/5)の平均気温の高い確率は80%です。



2 5月29日現在の生育診断圃の生育状況

品種	場所	苗種	年次	移植日	葉数(枚)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
はえぬき	酒田市荻島	稚苗	本年	5/11	2.3	25.4	160	5.4	30.9
		稚苗	前年	5/13	2.1	19.7	93	4.3	22.8
		稚苗	平年	5/11	2.6	23.3	97	5.0	29.7
			平年比	±0日	-0.3	109%	165%	+0.4	+1.2
つや姫	酒田市漆曾根	稚苗	本年	5/12	2.3	26.8	145	5.3	26.0
		稚苗	前年	5/13	2.0	23.2	121	4.3	25.2
		稚苗	平年	5/10	2.1	27.1	123	4.6	27.2
			平年比	+1日	0.2	99%	118%	+0.7	-1.2
雪若丸	酒田市前川	稚苗	本年	5/9	2.7	21.8	149	5.3	27.5
		稚苗	前年	5/12	2.4	16.4	134	4.5	25.8
		稚苗	平年	5/9	2.7	17.6	137	5.0	25.4
			平年比	±0日	±0	124%	109%	+0.3	+2.1

<概評>

- ・前年と比べ、草丈・茎数・葉数・葉色はいずれも上回っている。
- ・平年と比べ、草丈は並み～長い、茎数は多い、葉数はやや多い～多い、葉色は薄い～濃い。

3 分けつ発生を促す水管理

ポイント

① 浅水管理&日中止め水&朝夕灌漑

日中の水温上昇と夜間の水温低下は、分けつ発生に好条件です。

② 水交換または田干し

土壌では酸素が供給され、有害物質が除去されるため、根の養水分吸収能力が高まり、分けつが増加します。

ワキ程度に応じた対策

田ワキの程度	対策
水田に足を 踏み込むと 気泡の発生が多い	水交換
盛んに気泡が発生する	夜間落水
晴天時自然に気泡が発生し、音が聞こえる	田干し

注意

深水管理を続けると分けつは少なくなります。降雨後、深水管理が続かないように注意しましょう。

3 後発雑草への対策

取りこぼしや高温続きのため、後発残草の発生が懸念されます。後発雑草対策の除草剤を使う場合は、薬剤の使用時期や使用方法をよく確認し、**後発雑草が小さいうちに散布**しましょう。

4 病害虫対策も同時並行

<葉いもち>

田んぼに放置された取り置き苗は葉いもちの発生源となり、周囲の圃場に伝染します。まだ補植苗が残っている圃場は早急に処分しましょう。

<斑点米カメムシ類>

病害虫防除所の発生予察情報では、斑点米カメムシ類の発生量は「やや多い」と予想されています。雑草での増殖抑制のため、畦畔・農道等の継続的な雑草対策と本田内の除草を徹底しましょう。



写真2 斑点米カメムシ類

左：アヒゲカメムシ
右：カシガシカメ

やまがた米づくりナビ（旧称“スマートつや姫”）

URL が更新されました。
6月以降、旧 URL ではアクセスできなくなります。

新 URL または新 QR コードからのアクセスとブックマークの再登録をお願いします。

新 URL
<https://agrilook.jp/yamagata-mob/login>

ご不明な点は JA 又は酒田農業技術普及課へ

新 QR コード



酒田普及課 LINE

タイムリーに情報発信！



↑友だち追加 [こちらから](#)

STOP！ 農作業事故・熱中症
春季農作業事故防止運動強化期間 4/1～6/10